

下水道 あれこれ新聞

発行者
国立学園小学校
4年
楚山 伶佳

下水道ってなに？

- ①生活環境をよくする
汚水が街にあふれない
- ②大雨からまちを守る
雨水を下水道管に流して浸水をふせぐ
- ③川や水がよみがえる
下水を水処理センターできれいにし、返す
- ④資源の有効利用
下水再生水として利用したり、熱エネルギーとして利用する

下水道の歴史

昔のパリは下水道がなかった。排せ物を道に捨てていた。街はくさくなり排せ物をふまないためにハイヒールが生まれた。当時排せ物が水に入っていて、お風呂に入れなかつたので、家族は香水をかけてごまかした。



マンホールのふたは丸い

マンホールのふたが丸いのはななめにしても落ちないから。四角や三角はななめにすると落ちる。



災害時にトイレとして利用できるマンホール

反応槽で糸状菌の汚物を分解したりしている



プランクトンも活やく!!

有明水再生センターへGO!



まとめ

下水道は私たちの生活にかかせないものだ。もし下水道がなかったら、トイレが流せなくなったりお風呂にも入れない。また、街を大雨から守ることもできず、生活環境が乱れてしまう。私たちにできることは、「下水道管をつまらせないために油やゴミなどを流さない」「雨水ますをそうじする」「節水を心がける」などである。水が大切な資源であることを忘れずに、毎日の生活で自分ができることをしっかりとやろうと思った。



下水道管 高圧洗浄体験

